

消防だより

広報かみのくに7月号版



Vol.001

お問い合わせ 上ノ国消防署 ☎0139-55-2071

こんにちは！上ノ国消防署です。

今月から、広報かみのくにの紙面上で消防コーナーを設けることとなりました。

このコーナーでは、消防署からのお知らせとして、住宅用火災警報器や消火器などの火災予防、熱中症や食中毒などの救急対策、その他消防署に関する活動など、様々な情報を発信していきます。

また、同時に上ノ国町消防団や上ノ国町婦人防火クラブの活動など、地域に根差した内容を掲載していきますので、ぜひ毎月ご覧ください。

■ 婦人防火クラブによる海岸清掃活動

6月5日、寅の沢の海岸でクリーン作戦を行いました。婦人防火クラブ員28名、上ノ国消防職員8名で軽四トラック2台分のゴミを収集し、海岸はきれいになりました。



■ 婦人防火クラブ会員募集について

婦人防火クラブは火を扱う機会が多い女性の防火意識を高め、火災予防の知識や技術を習得し、家庭からの出火を防止することを目的として、昭和45年に設立した防火団体です。

町内在住の婦人の方に参加していただき、現在5つの支部（石崎支部・汐吹扇石支部・木ノ子支部・中須田支部・桂岡支部）があり、総員59名が活動しています。

活動への参加は強制ではなく、ご都合のつく行事に参加していただいております。『家庭から火を出さない』をモットーに、地域社会に貢献し火災のないまちづくりに参加しませんか？

○ 主な活動

1. 各地域で初期消火訓練等を行い防火意識の向上
2. 火災予防・広報活動
3. クラブ員の研修（今年度は乙部町、札幌市民防災センター）
4. 救急講習会の開催
5. 住宅火災警報器の推進・普及活動

クラブ員募集は、随時行っておりますので、興味のある方は上ノ国消防署予防係（☎0139-55-2071）まで気軽にお問い合わせください。



INTERVIEW

まちのひと紹介

第1回

かとう ゆめと

加藤 夢人 さん(宇北村)

『上ノ国の気候を活用した太陽光型植物工場』



氏名：加藤 夢人
年齢：33歳
趣味：旅行

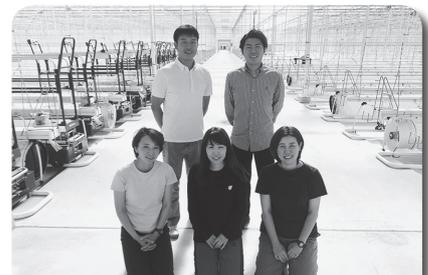
桂岡で生まれ育ち、立命館大学に進学後、名古屋の商社に勤務していたという加藤夢人さん。5年前、中須田地区でトマト栽培事業を始めるために、故郷上ノ国に帰ってきました。

2015年の創業から難しいケースを多々経験したとのことですが、そこで得られた知識と技術が経営のベースとなり、今では家族や同年代の仲間とともに助け合いながら、安定した売上を上げられるまでになり、現在も精力的に活動しています。

また、当初は父から引き継いだ事業ということで、経営を軌道に乗せるため4年間試行錯誤するなか、多くの方と知り合い、交流や意見を頂戴する機会から、徐々にふるさとの過疎化に危機感を持つようになり、一次産業を通して雇用を創出することでまちの発展に貢献したいという思いが強くなっているとのことでした。

そして、この4年間で得た経験と芽吹いた思いをもとに、向浜地区で自身がプランニングした自然エネルギーを最大限活用する太陽光型植物工場（温泉熱使用）の建設を進め、この6月に完成しました。この新工場は、水分や栄養、温度を専用のシステムで管理することで、限られた面積で収量の最大化を図ることを目的とした施設で、来年1月頃の稼働を予定。現在の従業員数は25名程度ですが、新工場の稼働にあたって約105名程度まで増やす予定で、今年12月頃に一緒に働いていただける方を募集したいということでした。

加藤さんの今の目標は、上ノ国産の自社ブランドトマトを作ることと、自身の仕事を通して故郷を活性化させる一助になりたいとのこと、今後の活躍が期待されます。



事業を進める加藤社長と仲間たち

プレミアム商品券について

消費増税の負担軽減を目的としたプレミアム商品券の申請書が、非課税者を対象として7月末頃に発送されます。申請期限は10月末日ですのでご注意ください。
■お問い合わせ 水産商工課商工観光G

